

令和3(2021)年度 とちぎ未来技術フォーラム 光学技術講演会

県及びとちぎ未来技術フォーラムでは、ものづくり企業が最新の光学技術動向等について理解を深めていただくため、「光学技術講演会」を開催します。

今回は、センシング技術とレーザー加工技術について、「現在実装されている技術」や「将来期待される技術」等について、わかりやすく紹介します。

日時 令和3(2021)年 **9月17日(金)** 13:30～16:10

方法 オンライン開催(Cisco Webex meetings 使用)

<光学技術部会>

■第1部 13:35～

「DX社会に向けたセンシング技術の役割と将来展望 ～今後の社会におけるセンシング技術の貢献は何か！～」

講師：一般社団法人次世代センサ協議会会長

こばやし あきら

東京工業大学名誉教授 **小林 彬 氏**



社会のDX化が叫ばれる中、同時に基盤技術としてのセンシング技術に期待が寄せられています。センシング技術の適応領域は製造業分野から非製造業分野（1次産業、行政・サービス、流通、アミューズメント等）に広がろうとしていて、新たに生産性向上2.0が目指されています。新しい情報（有用な指標《インデックス》）が模索され、その分かり易い広報・伝達の為、見える化の工夫が必要とされています。

また、センサデータの持つ利用価値を高めるためには関係する付随情報（メタデータ）の活用が重要となります。本講演会では、今後の社会に貢献する「センシング技術の将来展望」についても解説します。

■第2部 14:55～

「レーザー加工の進展とAI活用による進化の展望」

たまる ひろはる

講師：東京大学理学系研究科 特任准教授 **田丸 博晴 氏**



～講演内容～

- レーザー加工技術概要と将来展望
- NEDO「高輝度・高効率次世代レーザー技術開発」プロジェクトのレーザー加工技術開発紹介
- CPS型レーザー加工技術・シミュレーターに関連したAI/IoT技術の活用と将来展望

CPS型レーザー加工とは

機械学習や加工学理から予測されるレーザー加工結果から最適な加工パラメータを決定し、高精度・低コストでレーザー加工を行うこと

お申込み方法

別紙の参加申込書に必要事項をご記入の上、**9月10日(金)**までに、メールまたはFAXでお申込みください。

■お申込み・お問合せ先■

栃木県産業労働観光部 工業振興課 ものづくり企業支援室 担当：五月女

TEL：028-623-3249 FAX：028-623-3945 E-mail：mirai-gijutsu@pref.tochigi.lg.jp

HP：https://www.pref.tochigi.lg.jp/f02/r2_kougakukatuyousokusinzigyoulst.html

